**2022年次 日本島嶼学会沖永良部島大会（実施要項）**

**１．テーマ・主旨**

テーマ：「境界上の島」、沖永良部島からみえてくる世界と可能性

主　旨：　　2022年は琉球弧の島々にとって、節目の年である。50年前（1972）、沖縄が本土復帰した。70年前（52年）、十島村（トカラ列島）が本土復帰。同年9月、「北緯27度半以北の返還」（徳之島以北）の可能性が報じられたことから、沖永良部島と与論島では激しい二島分離反対運動が展開された。翌53年12月、与論島以北（奄美群島）が本土復帰。沖永良部島は文化的にも「境界上の島」である。沖永良部語はユネスコが発表した「消滅危機言語」で、国頭語（沖縄島北部言語）に分類されている。琉球音階（民謡）の北限の島であり、芸能も琉球芸能である。「農業の島」といわれる沖永良部島は大山（標高240m）を中心にカルスト地形が広がり、地下にある400ともいわれる洞窟群は「洞窟の聖地」といわれている。島の周囲には「イノー（礁池）」が発達した「隆起サンゴ礁の島」でもある。沖永良部島二町は温室効果ガス排出実質ゼロを目指して「気候非常事態宣言」（知名町、20年9月）、「ゼロカーボンシティ宣言」（和泊町、22年1月）を表明した。「境界上の島」であり、さまざまな「顔」を持つ沖永良部島は学際的な島嶼研究にとって魅力的な島である。島民とともに、島の可能性と未来を考える機会としたい。

**２．開催期日**

2022年10月21日（金）～23日（日）

第1日　午後：出前授業（沖永良部高校）、理事会、島の医療を考える研究会

第2日　午前：開会式、一般公開シンポジウム

　　　　午後：研究発表（対面）、総会および日本島嶼学会賞授賞式、懇親会

第3日　午前：研究発表（対面）、午後：エクスカーション

**３．開催場所**

開催場所：鹿児島県大島郡知名町（奄美群島）

会場：知名町中央公民館（21日、大島郡知名町知名411）

フローラル館（22日～23日、大島郡知名町知名520）

　沖永良部島大会での開催方式は対面で行う予定ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が全国的に広がった場合は、開催方式を対面から遠隔（Zoomのみでポスター発表はありません）への変更を予定しています。変更がある場合の告知は大会の1ヵ月前頃に学会HP及びE-mailにて行う予定です。

**４．問合せ等**

① 参加・発表申込に関する質問受付：

　　日本島嶼学会沖永良部島大会2022　 E-mail：nissology2022@gmail.com

② 宿泊施設・観光等の情報：

・おきえらぶフローラルホテル（大島郡知名町知名520）

TEL：0997(93)2111、FAX：0997(93)5370、ホームページ：http://floral-hotel.jp/

・おきのえらぶ島観光協会「エラブココ」（大島郡知名町屋者1029-3）

TEL：0997(84)3540、FAX：0997(84)3966、ホームページ：http://www.okinoerabujima.info

**５．共催・後援**

共催：知名町

後援：鹿児島大学国際島嶼教育研究センター、和泊町、知名町教育委員会

おきのえらぶ島観光協会、奄美群島広域事務組合

**６．実施組織**

実行委員長：前利　潔（知名町役場）

副委員長：河合　渓（鹿児島大学）

実行委員：藤田陽子（琉球大学）・根釜昭一郎（知名町議会議員）・

外山利章（知名町議会議員）・西村　知（鹿児島大学）・

鳥居享司（鹿児島大学）・高宮広土（鹿児島大学）・

大塚　靖（鹿児島大学）・山本宗立（鹿児島大学）・

宋　多情（鹿児島大学）・森　隆子（鹿児島大学）

**７．プログラム**

①日　程

10月21日（金）　会場：知名町中央公民館

14：40～15：30　出前授業（沖永良部高校）

17：00～19：00　理事会

19：00～21：00　島の医療を考える研究会

10月22日（土）　会場：フローラル館

9：30～10：00　開会式

　　　　　　　　会長挨拶：可知直毅（日本島嶼学会会長）

　　　　　　　　来賓祝辞：今井力夫（知名町長）

10：00～12：00　一般公開シンポジウム「沖永良部島の成り立ち～人と島～」

　　　　　　　　基調講演　高宮広土（鹿児島大学）

　　　　　　　　関連講演 羽田麻美（琉球大学）

　　　　　　　　関連講演 井村隆介（鹿児島大学）

　　　　　　　　コーディネーター：前利　潔（知名町役場）

　　（12：00～13：00　昼食休憩）

13：00～16：45　研究発表（発表15分または20分、質疑応答5分）

16: 00～17: 00 ポスター発表コアタイム

17：00～18：00　総会および日本島嶼学会賞授賞式

18：30～21：00　懇親会（フローラル館）

10月23日（日）　会場：フローラル館

9：00～12：00　研究発表（発表15分または20分、質疑応答5分）

（12：00～13：00　昼食休憩）

13：00～16：00 エクスカーション（バスによる沖永良部島内巡検）

※エクスカーション終了後、解散（沖永良部空港）

**８．新型コロナウィルス感染症感染対策**

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大が続く中、参加者の安全と感染防止を最優先に考えて、沖永良部島大会では以下の点に留意して開催いたします。ご来場にあたり、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

■全ての参加者、運営スタッフ、関係者へマスク着用を徹底

■37.5℃以上の発熱、体調不良がある方の入場制限

■講演会場席数の削減

■セッション会場入場の制限

■講演会場の換気徹底

■講演会場内のマイク、パソコンなど不特定多数が接する備品の消毒

■手指消毒剤の設置

■検温機の設置

■トイレにおけるハンドドライヤーの使用停止

■昼食（弁当）など食事中の会話の自粛

今後の感染状況や、政府の要請等により変更が生じる可能性があります。変更が生じた場合は速やかにお知らせいたしますのでご了承ください。また、会場を出た後で不調を感じられた方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

**９．一般研究発表および大会参加申込み方法**（様式1・様式2）

**発表資格**

一般研究発表にエントリーできるのは，以下の条件を満たす場合に限られます。特に大会発表を目的に入会される場合は，入会申込時点で年会費納入を済ませるようにしてください（大会参加費とは別です。振込先・金額も異なりますのでご注意ください）。大会当日、会場での年会費納入は受け付けておらず、未納の場合、エントリーを取り消すことになりますのでご留意願います。

1. 発表申し込み時点において、本学会の会員（正会員，学生会員）であること。
2. 2022年度新入会員の場合は、申し込み時点において会費納入済みであること。それ以前の年度に会員となった場合は，2021年度以前に会費未納年度がないこと。
3. 複数人で一つの発表を行う場合は，少なくとも一人が①②の条件を満たしていること。
4. 大会実行委員会が特別に認める者

**一般研究発表申込み方法**

　発表希望者は， **2022年8月19日（金）**までに様式１(発表申込書)と発表要旨をEメールの添付ファイルでお送りください。

　　　　送付先：E-mail：nissology2022@gmail.com

＊原則としてメール(ファイルを添付)にてお申し込みください。

＊様式は学会HPよりダウンロード可能です。　http://islandstudies.jp/

＊諸事情により郵送される場合は下記にお願いします。

〒890-8580 鹿児島市郡元1－21－24

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター 日本島嶼学会大会実行委員会

**発表要旨の書き方**

　 対応形式：MS-Word形式(.doc/.docx)またはリッチテキスト形式(.rtf)です。

　　　　　　　（PDF版への変換は不可）

規格：Ａ4判，横書き，11ポイント，1行40字＊40行（2頁までとします）

余白：上段35ミリ，下段30ミリ，左右30ミリ程度（要旨見本参照）

最上段中央部に表題を入れてください。

1行あけて3行目右側に氏名（所属）を明記して下さい。

＊原則として，いただいた原稿をそのまま印刷し，要旨集に掲載します。

＊期限までに提出がない時は，発表辞退として処理させていただく場合があります。

＊配付資料等を別途持参される場合は，50部程度を予め御自身でご準備ください。

**大会参加申込み方法**

**2022年8月19日（金）**までに様式2(申込書)をメールにてお送りください。

　　　送付先：E-mail：nissology2022@gmail.com

〒890-8580 鹿児島市郡元1－21－24

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター 日本島嶼学会大会実行委員会＊原則としてメール(ファイルを添付)にてお申し込みください。

＊様式は学会HPよりダウンロード可能です。　　<http://islandstudies.jp/>

**１０．大会参加費等の支払い方法**

納入期限： **2022年9月16日（金）**　＊振込手数料は各自でご負担ください。

送金先 金融機関名：ゆうちょ銀行　　金融機関コード： ９９００

店番： ７９８　　　　 店名：七九八 （ナナキュウハチ）店

記号：１７９８０ 預金種目：普通預金 　　口座番号：０５２９３１０１

口座名義：日本島嶼学会大会実行委員会

（ニホントウショガッカイタイカイジッコウイインカイ）

(A1) 大会参加費（一般会員）：3,000円（要旨集含む）

(A2) 　　〃　　（学生会員）：1,500円（要旨集含む）

(A3) 　　〃　　（地元島嶼関係者かつ報告者）：1,000円（要旨集含む）

(A4) 　　〃　　（地元島嶼関係者）：無料

（B） 昼食代（10月22日、23日）：各1,000円＊

(C1) 懇親会費（一般会員）：5,000円＊

(C2) 懇親会費（学生会員）：2,500円＊

(D) エクスカーション参加費：3,000円＊

＊新型コロナウイルス感染症が感染拡大した場合、対面式から遠隔方式に変更になります。その時は、振り込まれた昼食代、懇親会費、エクスカーション参加費は返金する予定です。また、対面式で行った場合でも、状況によっては懇親会及びエクスカーションを中止にする場合があります。この場合も、振り込まれた中止活動に関する金額は返金予定です。

（様式１）　　2022年次日本島嶼学会沖永良部島大会「研究発表申込書」

**＊2022年8月19日(金)〆切**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申込み：　　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 |  | | 所属 |  |
| 人　数 | １．個人発表（１名）　　　　　２．グループ発表（２名以上） | | | |
| 住　所 | 〒  電話：　　　　　　　　　　　　携帯番号： | | | |
| 発　表  資　格 | １．正会員　　２．学生会員　　３．準会員　　４．地元枠 | | | |
| 1. 発表タイトル | |  | | |
| 1. 発表形式\*\* | | １．口頭　　　２．ポスター発表（10月22日のみ）\*\*\* | | |
| 1. 配付資料(別途持参) | | 1. あり　　　２．なし | | |
| 1. 複数人（グループ）発表の場合，全員の氏名・所属先を明記すると同時に，本学会員については氏名に下線を引き，登壇者については氏名に下波線を引くこと | |  | | |
| 1. その他　要望等 | |  | | |

**発表要旨の提出期限及び提出方法**

**2022年8月19日（月）**までに，様式１(発表申込書)ならびに発表要旨をメールの添付ファイルにてご提出ください。

＊様式は学会 HP よりダウンロード可能です。 http://islandstudies.jp/

＊＊会場にはパソコン（ウインドーズ）を設置し、事前にファイルをパソコンに入れていただき報告していただく予定です。発表方法で問題がある方は、事前にお問い合わせください。なお、新型コロナウイルス感染症が拡大した場合は、発表方式は口頭発表がZoomによる遠隔方式に、ポスター発表が中止になる予定です。

＊＊＊各自のポスターは午前中に所定の場所に張り、10月22日16：00‐17：00（コアタイム）はポスター前にて説明を行ってください。

（様式２）　　　　　　2022年次日本島嶼学会沖永良部島大会「参加申込書」

**＊2022年8月19日(金)〆切**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　提出：　　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 |  | | 所属 |  |
| 住　所 | 〒  電話：　　　　　　　　　　　　＊携帯番号：  Eメール： | | | |
| ① 大会 | | １．参加　２．参加しない | | |
| ② 総会 | | １．参加　　　　　２．不参加（※委任状については7/15発行予定の  ニュースレター70号を参照ください） | | |
| ③ 研究発表 | | １．発表する　　　２．発表しない | | |
| ④ 弁当 | | １．必要 ２．不要 　（10/22）  １．必要 ２．不要 (10/23) | | |
| 費用計  （右の関係する記号に〇を付けてください） | | (A1) 大会参加費（一般会員）3,000円（要旨集含む）  (A2) 　　〃　　（学生会員）1,500円（要旨集含む）  (A3) 〃　 (地元島嶼関係者かつ報告者)：1,000円（要旨集含）  (A4) 　　〃　　（地元島嶼関係者）：無料  (B1）昼食代（10月22日）1,000円  (B2）昼食代（10月23日）1,000円  (C1) 懇親会費（一般会員）：5,000円  (C2) 懇親会費（学生会員）：2,500円  (D) エクスカーション参加費：3,000円 | | |
| 計　　：　　　　　　　円  ※ 9月16日（金）までにお振込みください | | |

＊原則としてメール(ファイルを添付)にてお申し込みください（委任状はPDF可）。

＊様式は学会HPよりダウンロード可能です。　　http://islandstudies.jp/

＊地元島嶼関係者は参加費が無料となりますが「様式２」で事前申込をいただいた方には要旨集および会場席を確実にご用意できます。事前申込へご協力ください。

＊送金方法：

送金先 金融機関名：ゆうちょ銀行　　金融機関コード： ９９００

店番： ７９８　　　　 店名：七九八 （ナナキュウハチ）店

記号：１７９８０ 預金種目：普通預金 　　口座番号：０５２９３１０１

口座名義：日本島嶼学会大会実行委員会

（ニホントウショガッカイタイカイジッコウイインカイ）

（要旨見本）島嶼学からみた沖永良部島

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　大島太郎（浦島大学）

　はじめに

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○（２頁）

**11．宿泊の手配**

宿泊は各自でご手配ください。

①大会会場に隣接する「おきえらぶフローラルホテル」の客室を、日本島嶼学会の参加者向けに確保しています（10/21-23宿泊分）。部屋数には限りがありますので、早めにご予約ください。

なお、予約の際は「日本島嶼学会大会参加」の旨をお伝えください。

おきえらぶフローラルホテル（大島郡知名町知名520）

TEL：0997(93)2111、FAX：0997(93)5370、ホームページ：http://floral-hotel.jp/

②その他の宿泊施設については、おきのえらぶ島観光協会にお問い合わせください。

おきのえらぶ島観光協会「エラブココ」（大島郡知名町屋者1029-3）

TEL：0997(84)3540、FAX：0997(84)3966、ホームページ：http://www.okinoerabujima.info

12. 沖永良部島へのアクセス

沖永良部島へのアクセスは、おきのえらぶ島観光協会のホームページで詳しく紹介

されています。http://www.okinoerabujima.info/access/

**13．集合・解散**

現地集合・現地解散となります。

**14. 緊急事態発生時の対応**

台風、新型コロナ等、大会開催に影響すると思われる事態が発生した場合は、実行委員会より学会ホームページにて逐次状況を連絡いたしますので、各自でご確認ください。

**2022年度通常総会開催について**

日本島嶼学会会員　各位

2022年度通常総会への出席については、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、下記書面による議決権の行使もご検討ください。なお、総会に付議される議案（原案）については、ニュースレターNo70をご覧ください。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

日本島嶼学会会長　可知　直毅

委任または書面により議決権を行使する場合は、下記の「委任状」もしくは「議決権行使書」のどちらかを、ファイルをメール添付するか、もしくはメール本文に直接記載し、事務局（kkawai@cpi.kagoshima-u.ac.jp）あて2022年10月18日（火）までにお送りください。

2022年度日本島嶼学会通常総会　委任状

　私は、2022年10月22日の日本島嶼学会の総会における議事議決権を 　※ に委任いたします。※空欄の場合は議長に委任したものとします。

2022年度日本島嶼学会通常総会議長　殿

2022年　　月　　日

氏　　　名：

所属機関名：

生 年 月 日：　　　　年　　月　　日（ご本人確認のためご記入ください）

2022年度日本島嶼学会通常総会　議決権行使書

私は、2022年10月22日開催の2022年度日本島嶼学会通常総会における議案について、下記のとおり表決し、議決権を行使いたします。

2022年度日本島嶼学会通常総会議長　殿

2022年　 月　　日

氏　　　名：

所属機関名：

生 年 月 日：　　　　年　　月　　日（ご本人確認のためご記入ください）

第1号議案　　賛 成　・ 反 対 （いずれかに〇を付すか、いずれかを削除してください）

第2号議案　　賛 成 ・ 反 対 （いずれかに〇を付すか、いずれかを削除してください）

第3号議案　　賛 成 ・ 反 対 （いずれかに〇を付すか、いずれかを削除してください）

第4号議案　　賛 成 ・ 反 対 （いずれかに〇を付すか、いずれかを削除してください）

※個別のご意見がある場合は、別紙にご記入ください。